

# 罰は殺人を生む

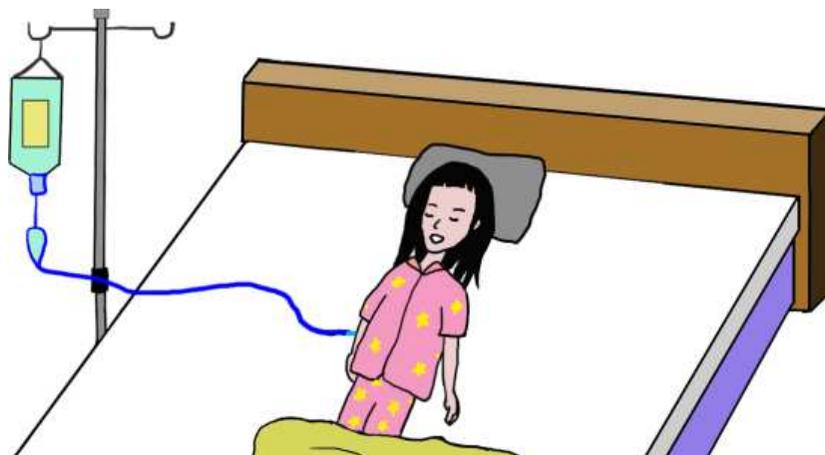


東郷 潤

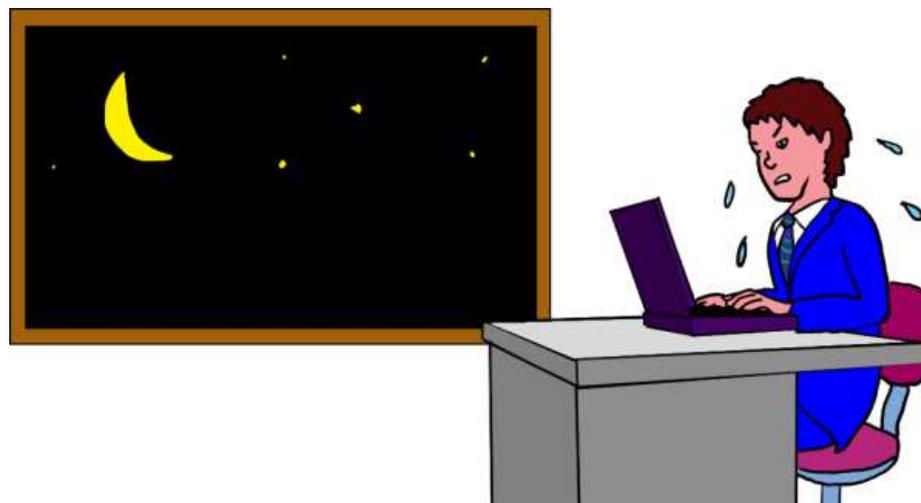
困っている人がいたら、いつも助けてあげる、とても優しい人がいます。



彼には重い病気の娘がいます。



夜遅くまで必死で働いて、娘の治療費を稼ぐ毎日を送っていました。



彼のストレス解消は週に1度の、ささやかな晩酌だけです。



突然、電話がかかってきました。



彼は、大急ぎで病院へ向かいました。



突然、人が飛び出しました。



幸い、まだ意識があります。

**だ、だいじょうぶですか！？  
今すぐ救急車を呼びますからね！**



ふと気づきました。彼は家で晩酌をしていたのです！

酔っ払い運転で事故を起こせば厳罰が下されます。何年間も牢屋に入ることになったら、娘の治療費は払えません。間違いなく娘は死んでしまいます。

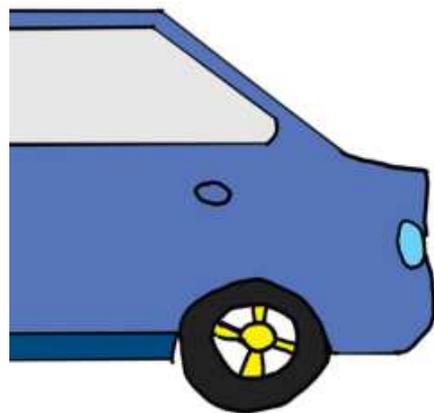


彼の心が恐怖で凍り付きました。

彼は恐怖が命じるまま車に乗り込み、そして・・・



もう、息はしていません。



許してくれ！ 今、逮捕されたら、  
娘が死んでしまうんだ！





大変です! 誰かに見られてしまったのです!!



目撃者も殺しました。



彼は、とても優しい人でした。それなのに二人も殺してしまったのです。

# 罰の恐怖は、 殺人を生みます。



## あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2017